

[C 9 0 6]

平成 2 3 年 3 月 1 7 日

お客さま各位

福島印刷株式会社

取締役社長 福島理夫

ご用命印刷物の仕様変更等について（ご依頼）

平素より弊社印刷サービスご用命を賜り、厚くお礼申し上げます。

この度の東日本大震災の甚大な被害状況が明らかになってまいりました。被災された皆さまをはじめ、影響を受けられた皆さまには心からお見舞い申し上げます。

弊社におきましても緊急対応事務局を設置し、生産供給体制の維持とお客さまの緊急のお問合せ対応等に全力であたらせていただいております。一方、材料調達面において一部障害が発生しつつあり、また、先々用紙調達の短期での回復に懸念が生じております。

つきましては、皆さまにおかれましても弊社状況をご拝察いただきまして、材料等「代案」のご相談を個別に申し上げる事態が生じました折には、格別のご配慮を賜りますようご依頼申し上げます。

なお、弊社供給体制の状況概略 [3 月 1 6 日現在] は下記のとおりとなっております。

記

① 被災等

- ・ 従業員等に特別な被災者は出ておりません。
- ・ 工場、設備とも被害は発生しておりません。
- ・ 出先東京営業部にて出勤時間調整等を実施しております。

② 営業

- ・ 通常どおり業務を行っています。
- ※ 東京営業部につきましては、移動を極力少なくするよう指示を出しております。

③ 材料調達

- ※ 資材調達に次のような障害が発生しています。
 - 製紙業界の主要製品集積倉庫（東京）が被災し、関係する原材料の調達に障害が発生しております。（また、関東地区の物流の混乱の影響も見られます。）
 - 被災地域所在の製紙メーカーの生産が停止し、また、工場在庫にも相当の被害

が発生しており、確認が充分に取れない状況となっています。

○ 用紙以外の副資材の中にも樹脂を原材料としたものの一部メーカーで、先々の安定供給に障害が生ずる可能性の報告を受けているものがございます。

- ・ 来週（3/22（火）から3/25（金））の生産予定につきましては、一部を除き調達に目処が立っております。
- ・ 現在1ヶ月程度の期間の生産予約品と用紙材料の引当の精査、流通在庫の状況確認に全力を傾注いたしていますが、被災された各社の混乱もあり、掌握しきれない状況となっております。

④ お客様へのお願い

- ・ 弊社としましては供給責任を最優先といたしまして全力を尽くしておりますが、公共・住民サービス関連等優先すべきものがあることもあり、一部のお客さまには用紙仕様等の変更のご依頼をご相談せざるを得ないと状況判断しております。何卒ご容赦いただきますようお願い申し上げます。

※ 代表的な用途概略につきまして次のような状況です。

[3月末から4月以降に顕在化すると思われる事象]

B F（帳票類）： 数量の大きいものを中心に大部分で代替の可能性があります。

はがきDM類： 一部を除き同種（同等機能）での対応を準備中です。

フルカラーバリアブルDM： 一部を除き大部分で代替の可能性があります。

パンフレット等： 一部を除き同種（同等機能）での対応が可能。

- ・ また、資材調達の遅れ等により、納期遅れや分割納入等の発生も予想されます。
- ・ なお、まことに勝手ながら、標準資材を代替品に置換した場合、軽微な品質低下が起こりえます。この点もあわせて特段のご容赦をお願いする可能性もございます。

以上

（追記）

弊社のお客さま担当営業が出勤時間調整等により連絡を取れない場合は、危機対応営業窓口にご連絡をお願いいたします。

危機対応営業窓口 加藤／沢野／安広
電話 （076）267-5111（代表）